

	平成30年度 到達目標	平成30年度 自己評価	平成31年度 到達目標設定に向けて(案)						
高知南	<p>①グローバル人材として活躍できる資質・能力を身に付けた生徒を育てるために、学校教育活動全体の繋がりを意識して組織的・協働的な授業改善を行うことができる。</p> <p>②論理的思考力や判断力、表現力を育成する。</p> <p>③学校評価項目の学習及び学校行事について、生徒、保護者の肯定的評価「そう思う」の評価を高めるよう取組の質を高める。</p> <p>④学習に関する項目(授業が理解できているか)で「そう思う」20%以上 (H29:15%/肯定的評価全体約75%)</p> <p>学校行事に関する項目(自主性を育てるものとなっているか)で生徒、保護者各グループで+5%以上 (H29:生徒35.0%/肯定的評価全体84.1%、保護者19.1%/肯定的評価全体86.1%)</p>	<p>①教科会の定例化やコーディネーター役として探究型学習推進員を位置づけるなど、取組方法や組織の見直しを図ったことは、組織的な取組の意識化に有効であった。チーム会を効果的に開催できていない。</p> <p>②論理的思考力や判断力、表現力を評価する問題づくりに取り組んだ教科はあるが、全体としては取り組めていない。</p> <p>③取組の評価(生徒による評価)を、中・高統一して複数回実施し、学期ごとに振り返り、PDCAを進めて行くことが必要。(次年度より、中学校でも高校で実施している「高知県オリジナルアンケート」をもとに実施する予定。)</p> <p>④教科指導では、科目担当者で指導目標達成のための指導方法を明確に共有し、徹底した実施が生徒の学習意識を高めた。</p> <p>⑤学習に関する項目・・・「そう思う」 H30:28.8% / 肯定的評価全体 74.4%</p> <p>学校行事に関する項目・・・H30:生徒 47.3%/肯定的評価全体 82.6%、保護者 15.4%/肯定的評価全体 69.2%</p>	<p>①グローバル人材として活躍できる資質・能力を身に付けた生徒を育てるために、学校教育活動全体の繋がりを意識して組織的・協働的に取り組む。 (教科会/年間12回、学年会/年間12回、チーム会/年間6回の振り返りを職員会で集約し改善する。)</p> <p>②論理的思考力や判断力、表現力を評価する力を育成する。 (年間3回の観点別評価に関する研修への参加。)</p> <p>③系統立った取組となるように学期ごとに到達目標を設定し、PDCA サイクルを機能させる。 (教科主任の会を中心に学期別の到達目標を検討し、教科会で達成までの過程を計画・実践・検証する。)</p> <p>④学習に関するアンケート項目(授業が理解できているか)及び学校行事に関する項目(自主性を育てるものとなっているか)で、肯定的評価の中での「そう思う」の割合を更に高める。 (+5%)</p>						
高知国際	<p>①授業づくりのための外部を交えた学習会を行う(4回以上)など、教職員の資質指導力向上のための機会を保障。</p> <p>②全国の公立IB校とのネットワークにより、情報共有のシステムづくりができています。(管理職や担当レベルで協議できる場面設定がある)</p>	<p>①IBの校内ワークショップの他、授業参観旬間、DPコア(TOK)科目、道徳、小学校外国語活動等の教職員研修の際には、高知西高校、高知南中等高等学校、香美市教育委員会と相互に呼びかけを行い、それぞれ少人数ではあるが、2月までに7回共に研修することができた。また教科担当レベルでは、テスト交換や評価の情報交換をしている。授業実践について共に考えることの効果を実感できた。</p> <p>②3校(札幌市立札幌開成中等教育学校、広島県観音学園中学校・高等学校、さいたま市立大宮国際中等教育学校)との連携が管理職及び担当者レベルでできている。また互いの学校訪問やICTを活用した情報交換(授業づくり、評価、課外活動、教員研修等)ができており、日常的に情報交換をし合える状況にある。</p>	<p>①公立IB4校の情報交換会を9月までに3回開催(テレビ会議2回を含む)。また、生徒交流ができるプログラムづくりを開始する。</p> <p>②高知西高校及び高知南中等高等学校等の教職員に対して、IB教育に関する情報を提供する場を設定し、自らの能力を高めることのできるネットワークをつくる。 (9月までにシステム化する。)</p> <p>③総合的な学習の時間及びSA等を中心として、県内各地域(人物含む)との協力関係を構築する。 (本校教育活動での助言者、協力者は、今年度は31の人物もしくは事業所等に関わっていただいた。継続的に関わっていただくとともに、新たな関係先を本年度と同数以上つくる。SAについては、県内外の21(H31年12月末現在)の人物もしくは事業所でお世話になった。)</p>						
高知西	<p>①国公立大学合格者100名以上などのAgenda N 2018の目標を達成する。</p> <p>②3年間のSGHプログラムの完成度を高める。</p>	<p>①現時点での国公立大学合格者は38名であり、昨年度と同様に結果を得ている。また、英検などの資格取得も目標達成の目途は立つことから、当初の目標達成に向けて円滑に取組を推進することはできていると自己評価する。</p> <p>②計画内容のボリュームを調整した他、評価改善に取り組むなどの事業改善に取り組み、生徒のSGHに関する満足度も高まっていることからSGHプログラムの完成度を高めることはできていると自己評価する。</p> <p>【参考】学校評価における生徒の肯定的な回答 ()は昨年度</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>生徒の社会貢献への意識の高まり</td> <td>83.7% (82.6%)</td> </tr> <tr> <td>他教科への学習意欲の高まり</td> <td>62.7% (57.8%)</td> </tr> <tr> <td>問題発見能力の高まり</td> <td>83.7% (79.0%)</td> </tr> </tbody> </table>	生徒の社会貢献への意識の高まり	83.7% (82.6%)	他教科への学習意欲の高まり	62.7% (57.8%)	問題発見能力の高まり	83.7% (79.0%)	<p>①国公立大学合格者100名以上などのAgenda N 2019の目標を達成する。</p> <p>【1年】①学習時間 90時間/月 ②週明けテストの合格率 100%</p> <p>③国・数・英3教科総合の平均点偏差値 50.0以上 各教科の平均点偏差値 53.0以上</p> <p>④英検準2級:普通科 50%以上、英語科 100%取得 英検2級:英語科 20%以上取得</p> <p>【2年】①学習時間 100時間/月</p> <p>②国・数・英3教科総合の平均点偏差値 50.0以上 各教科の平均点偏差値 53.0以上</p> <p>③英検準2級:普通科 80%以上取得 英検2級:普通科 10%以上、英語科 50%以上取得</p> <p>【3年】①英検2級:普通科 20%以上、英語科 100%取得 ②英検準1級:3名取得</p> <p>②SGHプログラムの成果と課題を基に2020年度からの新たな探究活動のプログラムを作成する。</p>
生徒の社会貢献への意識の高まり	83.7% (82.6%)								
他教科への学習意欲の高まり	62.7% (57.8%)								
問題発見能力の高まり	83.7% (79.0%)								